

内航船舶輸送統計速報 (平成 29 年 7 月分)

1. 概況

総輸送量は、31,254 千トン（対前年同月比 0.9%増）、15,406 百万トンキロ（対前年同月比 1.4%減）であり、大型鋼船は、19,219 千トン（対前年同月比 0.8%増）、10,917 百万トンキロ（対前年同月比 1.7%減）、小型鋼船は 9,705 千トン（対前年同月比 2.0%増）、4,016 百万トンキロ（対前年同月比 0.0%増）であった。

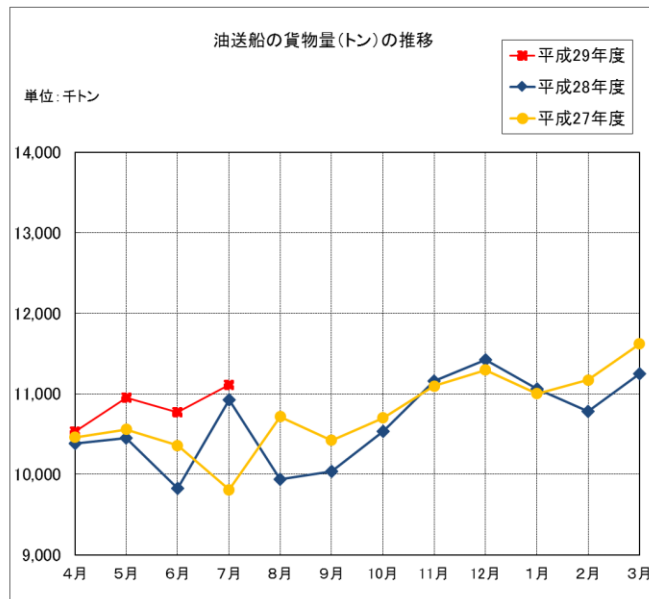
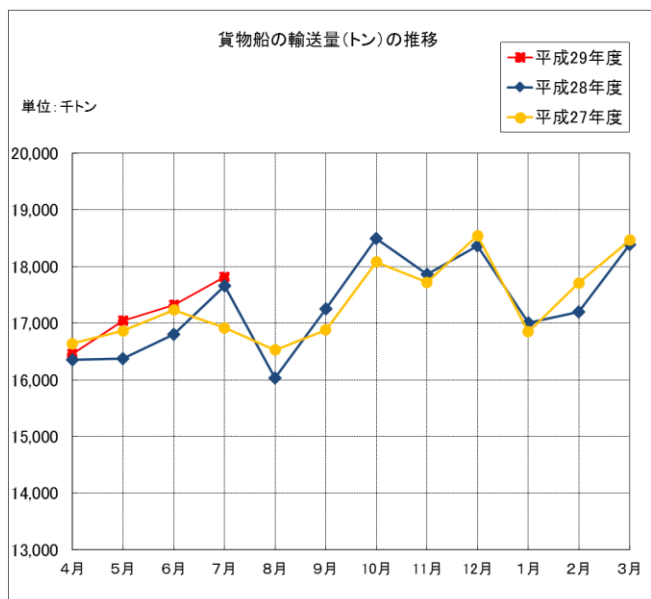
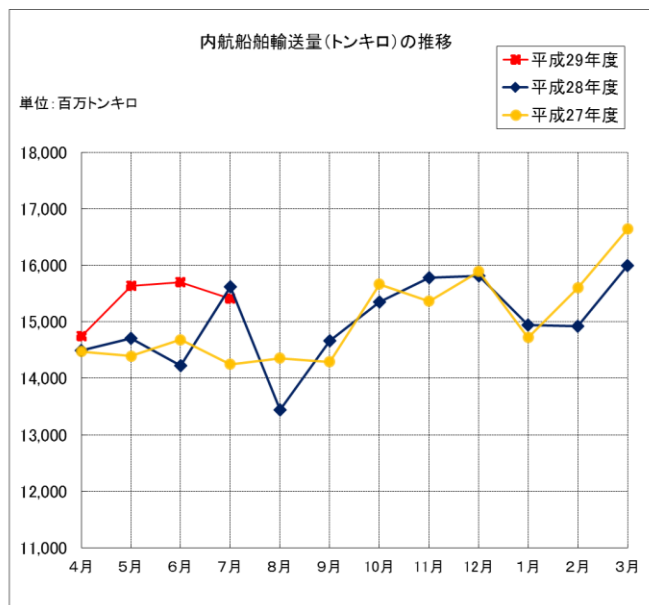
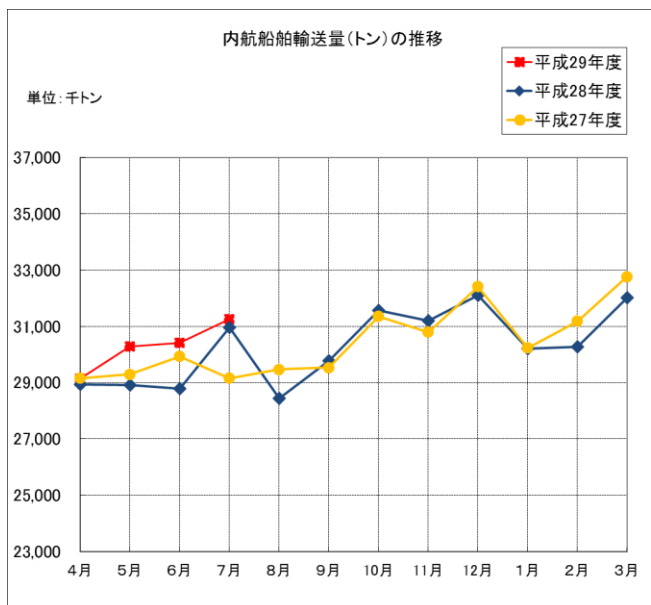
貨物船は 17,814 千トン（対前年同月比 0.9%増）、9,000 百万トンキロ（対前年同月比 0.3%減）であった。

油送船は 11,109 千トン（対前年同月比 1.7%増）、5,933 百万トンキロ（対前年同月比 2.7%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 2,330 千トン（対前年同月比 2.4%減）、473 百万トンキロ（対前年同月比 4.6%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	31,254	100.9	15,405,647	98.6
貨物船	17,814	100.9	8,999,903	99.7
油送船	11,109	101.7	5,932,997	97.3
プッシュャーバージ・台船	2,330	97.6	472,747	95.4



本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL : 03-5253-8111 FAX:03-5253-1567

担当 : 小林 (内線 28-741)、角田 (内線 28-743)